



かとう鳳クリニック通信



コロナに負けるな！ がんばれ大阪！ がんばれ日本！

新型コロナウイルスに関する今後のポイント

コロナワクチン 3 回目接種の予定

3回目の接種は、2回目接種後8カ月以上間隔をあけて接種と厚生労働省の発表がありました。接種事業自体が国から各都道府県に委託されたので、大阪府民は大阪府および大阪府知事の管理下で接種が開始されます。ただし、ワクチンの在庫自体は国が抱えており、大阪府への配分も不明。塩野義などの組換え蛋白ワクチン、第一三共もmRNA ワクチンなどの国産も開発中ですので、どのワクチンをどの人に打って費用がどうなるかも決まっています。当院も今後の発表を待ってご用意していきます。

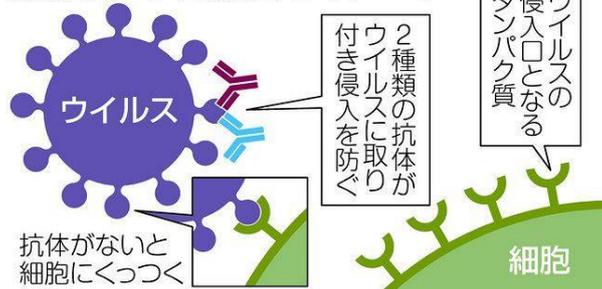
開発企業	タイプ	現状と今後の見通し	供給量
塩野義製薬	遺伝子組み換えたんぱくワクチン	初追加で実施	最大で1億2000万回分
		終年内に開始目標 今年度中の供給開始を目指す	
第一三共	mRNA ワクチン	初実施中	非公表
		終年内に開始目標 来年後半の実用化を目指す	
KMバイオロジクス	不活化ワクチン	初実施中	半年で350万回分
		終年内に開始目標 来年7月までの承認申請を目指す 実用化は条件が整えば来年度中を視野	
アンジェス	DNA ワクチン	初追加で実施 終来年以降の見通し	非公表

※各社の発表や取材に基づき作成
国産ワクチン開発の現状と見通し
初 初期段階の治験
終 最終段階の治験

施設基準をクリアした医療機関の一般外来でも抗体カクテルの治療が始まります

大阪府でも外来でコロナ抗体の点滴治療が認められました。『発症して1週間以内』、『酸素投与までは必要としないが、諸症状がある軽症～中等症』、『50歳以上または基礎疾患を有する』患者様に投与されます。投与後1時間安静、24時間以内は経過観察になります。内服薬も有力なものがドンドン出てきていますので、外来でももらえるようになるといいですね。

抗体カクテル療法のイメージ



主なコロナの飲み薬候補		
企業	薬剤名	治験状況
塩野義製薬	S-217622	7月に開始。1日1回、数日間の服用を想定
中外製薬	AT-527	最終段階。親会社のロシュから開発権を取得
MSD	モルヌピラビル	最終段階。1日2回、5日間の服用を想定
富士フィルム	アビガン	最終段階。抗インフルエンザ薬を転用

抗体カクテル療法のイメージ

カシリビマブ
混合
イムデビマブ

使用対象
酸素投与が必要ない軽症、中等症患者で50歳以上や肥満、高血圧、呼吸器系疾患など重症化リスクのある人

効果
入院や死亡のリスクが70%低下(米国の臨床試験)

副作用
アナフィラキシーなどのアレルギー反応、発熱、悪寒、吐き気など

(点滴投与で30分程度)

新しく『ソトロピマブ』の認可もありません

薬局で抗原検査キットが買えます。

疑わしい症状があった場合、薬局で検査キットを購入して調べることができます。

医療機関への受診は、内服・点滴等の治療、正確な検査(PCRを含める)のための受診が中心となるでしょう。当院も、行政の指導に合わせてシステム改善していく予定です。

インフルエンザワクチン予約中です！

今年度は予約制でインフルエンザワクチン接種を行います。

現在予約受付中 ➡ 10月25日(月)～接種開始予定

- ・65歳未満の方 ¥2,800- (令和3年10月25日～令和4年1月31日)
- ・65歳以上の方 ¥1,500-

- ・コロナワクチン接種前後2週間は間隔を空けてください。
- ・当院で定期的に受診されている患者様を優先的に接種いたしますが、一般の患者様も広く接種可能ですので適宜お問い合わせください。



訪問診療・訪問看護・健康診断も適宜承ります
医療法人泉翔会 かとう鳳クリニック

☎ 072-272-8811